

縄文の炎 藤沢野焼祭 2022

開催要綱

1 開催目的 「縄文の炎」は、祭りを地域振興につなげようと住民、地域、行政が協働で挑んできたまちづくりの「炎」である。文化創造、文化発信、文化交流を通じ、藤沢地域の一層の発展に資する。

2 開催期日 2022 年 8 月 13 日(土)、14 日(日)

3 会 場 藤沢運動広場「特設縄文村」(一関市藤沢町藤沢字仁郷 41)

4 祭の構成

(1) 縄文野焼

8 月 13 日(土)	13:00～15:00	参加作品受付
	15:00～17:00	作品窯入れ
	18:00～18:30	火入れの儀、開会式
	18:30～21:30	イベント、縄文野焼
	23:00 頃	火止め
	* 窯の状況により前後する場合あり	

8 月 14 日(日)	7:30～8:30	作品窯出し、審査会場へ移動
	9:00～10:30	作品審査
	11:00～12:00	表彰式

(2) 縄文の祭・縄文の食

縄文踊り(藤沢野焼祭実行委員会創作)、縄文料理

(3) イベント

二日町祭神太鼓、縄文ラッフルチケット抽選会・・・景品：地元特産品等

※ラッフルチケット：1 枚 100 円で販売(1,000 枚)

5 関係機関、団体

(1) 主催

藤沢野焼祭実行委員会

(2) 共催

一関市／一関市教育委員会／一関商工会議所／いわて平泉農業協同組合／一関市観光協会／藤沢町住民自治協議会／藤沢町芸術文化協会／一関市食生活改善推進員協議会藤沢支部／藤沢町女性組織連絡会議／一関市老人クラブ連合会藤沢支部／藤沢町工業倶楽部

／藤沢町体育協会／藤沢岩手ライオンズクラブ／藤沢焼粉香木窯／Ｊスタッフ協議会／
 社会福祉法人ふじの実会（ふじの実学園、第二ふじの実学園、ワークジョイふじの実）
 ／新沼保育園、藤沢こども園・黄海こども園／新沼小学校、藤沢小学校、黄海小学校、
 藤沢中学校／藤沢町ＰＴＡ連合会／藤沢陶芸教室

(3) 後援

岩手県／岩手県教育委員会／岩手日報社／岩手日日新聞社／河北新報社／朝日新聞盛岡
 総局／読売新聞盛岡支局／毎日新聞盛岡支局／産経新聞盛岡支局／NHK盛岡放送局／
 IBC岩手放送／テレビ岩手／めんこいテレビ／岩手朝日テレビ／エフエム岩手／IC
 N一関ケーブルネットワーク／一関コミュニティFM

(4) 協賛

市内外企業、団体

6 1 家族 1 作品運動の推進

(1) 個人又は家族で制作し、参加する運動を展開する。

(2) ファミリー枠を設け、優秀作品には「ファミリー賞」を授与する。

7 熱陶甲子園の開催

(1) 全国の高校生を対象に陶芸の甲子園「熱陶甲子園」を開催する。

(2) 出品作品は、個人でも、共同でも可とする。

8 作品の申し込みと粘土の販売

参加(出品)料	無料		
申し込み	事前に申し込む		
	受付期間	2022 年 7 月 1 日(金)～29 日(金)	
	申し込み先	藤沢野焼祭実行委員会事務局 〒029-3405 岩手県一関市藤沢町藤沢字町裏 187 (一関市役所藤沢支所産業建設課内)	
粘土 10kg単位で販 売、送料は別	市 内 在住の人	児童・生徒・学生	800円／10kg
		一般	1,000円／10kg
	市 外 在住の人	児童・生徒・学生	1,000円／10kg
		一般	1,500円／10kg
	販売開始	6 月 20 日(月) ※予定のため事前に野焼祭事務局へお問合せください。	
	販売終了	7 月 22 日(金)	
	販 売 先	藤沢野焼祭実行委員会事務局 〒029-3405 岩手県一関市藤沢町藤沢字町裏 187 (一関市役所藤沢支所産業建設課内)	

9 審査と表彰

(1) 藤沢野焼祭

審査委員 (予定) 審査委員選考 委員会で決定	審査委員長	金子 賢治（茨城県陶芸美術館館長）
	副審査委員長	辻 けい（東北芸術工科大学教授）
	特別審査員	佐藤 陽子（音楽家）
	審査委員	塩野 毅（塩野半十郎氏の孫）
		村田 とも子（盛岡大学短期大学部非常勤講師）
		本田 健（画家）
		本間 伸一（陶芸家）
表 彰	及川 健夫（洋画家）	
	塩野半十郎大賞	1点／賞金10万円と賞状、副賞（楯）
	一関市長賞	1点／賞金1万円と賞状、副賞（楯）
	岡本太郎賞	1点／賞金1万円と賞状、副賞（楯）
	池田満寿夫賞	1点／賞金1万円と賞状、副賞（楯）
	辻清明賞	1点／賞金1万円と賞状、副賞（楯）
	金子賢治賞	1点／賞金1万円と賞状、副賞（楯）
	リチャード・スタ ウビッツ賞	1点／賞金1万円と賞状、副賞（楯）
	縄文野焼賞	5点／賞状、副賞（楯）
	各団体賞	13点／賞状、副賞 ① 県南広域振興局長賞②藤沢町住民自治協議会長賞③ 藤沢町芸術文化協会会長賞④いわて平泉農業協同組合 会長賞⑤一関市観光協会会長賞⑥一関市老人クラブ連合 会藤沢支部長賞⑦藤沢町工業倶楽部会長賞⑧一関商 工会議所会頭賞⑨岩手日報社賞⑩岩手日日新聞社賞 ⑪河北新報社賞⑫藤沢町女性組織連絡会議会長賞⑬ 藤沢・岩手ライオンズクラブ会長賞
	優秀賞	約50点／賞状
	ファミリー賞	5点／賞状、副賞
	スポンサー賞	各1点／賞状、副賞 ＊2019は館ヶ森アーク牧場賞と岩手サファリパーク賞、 館ヶ森高原ホテル賞、フジテック岩手賞、小野産業賞の 計5点。
	一般投票 みんなが選ぶのや き賞	2点／賞状、副賞
受賞作品 の展示	塩野半十郎大賞から縄文野焼賞までの作品は、第46回大会（2023年8月） までの1年間、実行委員会で保管・展示し、広く公開する	

(2) 熱陶甲子園（いちのせき元気な地域づくり事業）

審査委員 (予定)	審査委員長	金子 賢治（茨城県陶芸美術館館長）
	副審査委員長	辻 けい（東北芸術工科大学教授）
	審査委員	本田 恵美（画家）
		本間 文江（陶芸家）
表 彰	優勝	1点／QOUカードまたはアマゾンギフト券3万円分と賞状
	準優勝	1点／QUOカードまたはアマゾンギフト券1万円分と賞状
	第3位	2点／QUOカードまたはアマゾンギフト券7千円分と賞状
	ベスト8	4点／QUOカードまたはアマゾンギフト券5千円分
	ベスト16	8点／QUOカードまたはアマゾンギフト券3千円分

10 制作指導会

次のとおり制作指導会を開催する

日程と 会 場	藤沢会場	陶芸センター	6月25日㊥、26日㊦
講 師	本間伸一氏、畠山裕一氏、本間文江氏		
費 用	500円／1人（粘土代は別）		

11 フォトコンテストの開催

(1) 写真の部

テーマ	縄文
応 募	期 間 2022年8月19日(金)～9月20日(火)
	資 格 制限なし
	点 数 1人5点まで
賞	特 選 1点（8千円相当の一関市藤沢町特産品）
	準特選 2点（6千円相当の一関市藤沢町特産品）
	入 選 7点（3千円相当の一関市藤沢町特産品）
作品規定	・祭り当日の写真だけでなく、縄文を象徴する街や人の風景、縄文を生かした取り組みなど、幅広い視点から募集する ・モノクロまたはカラー写真 ・サイズは六つ切り～ワイド四つ切りの単写真 ・銀塩、デジタルを問わない ・日付けが入らないもの ・作品の裏面に応募票を貼付し、実行委員会まで申し込む ・応募作品は返却しない ・入賞作品の著作権は、主催者に帰属する ・個人を特定する写真を出品する場合は、撮影時に使用許可を得ること

(2) スマートフォンの部

テ ー マ	(1)写真の部と同じ
応 募	
賞	
作品規定	・ 祭り当日の写真だけでなく、縄文を象徴する街や人の風景、縄文を生かした取り組みなど、幅広い視点から募集する ・ カラー画像 ・ 写真データを野焼祭公式webサイトの「フォトコンテスト」ページへ投稿 ・ 入賞作品のデータ権は、主催者に帰属する ・ 個人を特定する写真を出品する場合は、撮影時に使用許可を得ること

12 実行委員会事務局

〒029-3405 岩手県一関市藤沢町藤沢字町裏 187 番地(一関市役所藤沢支所産業建設課内)
☎ 0191-63-5317／Fax 0191-63-5133／電子メール hujisanken@city.ichinoseki.iwate.jp